



TAKATSU NETWORK

医療法人社団 亮正会 総合高津中央病院
川崎市高津区溝口1-16-7 TEL 044-822-6121
http://www.takatsuhosp.or.jp

新

高津中央病院だより

(財)日本医療機能評価機構認定病院

2022年◆新春号(2022年1月発行)

Vol.75

季節の写真館 “2022 元旦” 「病院屋上のご来光」と
「溝口神社初詣」



総合高津中央病院 理念・基本方針

理念

医療を通じて地域社会に貢献します

基本方針

1. 地域の皆様に愛される病院、親切、迅速、奉仕について最善の努力をします
1. たゆみない研鑽と医道の高揚に努め、安全で質の高い開かれた医療の提供をめざします
1. 地域の救急医療に全力で対応します
1. 保健、福祉の全面的な支援を行います

巻頭言

2022年 新年のご挨拶

病院長 小林 進



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。2021年(令和3年)は世界的にコロナ感染症が発生し、効果的なコロナ対策が行われた国、コロナ対策が不十分で多数の犠牲者が発生した国等その対応により大きな異なった影響が生じております。日本政府では総理大臣の交代があり、一方では東京オリンピックが開催されました。各オリンピック会場ではコロナ禍のため無観客で競技が行われました。オリンピック後にはコロナ感染症患者が急激に増加するのではないかと心配されましたが、コロナ対策の効果があったのか、原因はわかりませんが逆にオリンピック終了後にはコロナ患者が全国的に激減し、一時的にいろいろな制限(外出制限、夜間飲酒制限等)が解除されました。しかし、新たにオミクロンと命名された株に感染したコロナ患者が南アフリカおよびヨーロッパで増加し、12月には世界各国でオミクロン株コロナ患者が増加傾向を示しました。日本では海外からの帰国者、旅行者の入国を制限し11月下旬には海外への出入国を禁止し、鎖国状態にしましたが、海外から持ち込まれたオミクロン株に起因する患者が徐々に増加しました。

隣国(韓国)では今まで増加していたデルタ株とオミクロン株双方が共に急速に増加し、パンデミック状態になりました。このように世界各国で一昨年から継続しているコロナ感染症は新しいステージに入りました。

一方、明るいニュースはアメリカの大リーグで大谷翔平選手がピッチャーおよびバッターとして活躍し、米国野球界に於いてMVPを獲得したということもありました。

昨年(2021年12月)の世界的なコロナ感染症患者の発生状況およびアジアに於ける(2022年1月)コロナ感染症の感染状況を考えると当院の今年の業務は昨年と同様に保健所と連携した発熱外来およびコロナ感染症協力病院としてコロナ専門病院で治療した、いわゆる下り患者の治療を積極的に受け入れたいと思います。また、当院の循環器内科が専門としている心筋梗塞等の循環器内科症例、消化器癌、胆石症、虫垂炎等の外科症例、内科、整形外科、眼科、産婦人科、小児科症例および救急疾患を多く引き受け、地域医療に貢献したいと考えておりますのでどうぞよろしく願いたします。

名前

ゆだ まさみ
湯田 匡美

資格

日本外科学会 外科専門医
日本食道学会 食道外科認定医
日本静脈経腸栄養学会 TND 修了
日本消化器外科学会 専門医・指導医・
がん外科治療認定医



卒業大学

山梨大学

卒業年度

2005年

専門領域

外科
上部消化管外科
食道外科

自己紹介

1月より着任いたしました湯田匡美と申します。一人一人の患者様に適した治療を提供できるよう努力して参りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

小児の不定愁訴に対して

小児科 星 義次



近年、わが国ではストレス社会が大きな一因と思われる不登校や不定愁訴で悩む子供たちが増えております。2020年からの新型コロナウイルス感染症の流行に伴い余儀なくさせられたステイホームによりその数はさらに増えています。外出できないストレスだけでなく、このウイルスに感染しないかという恐怖心により心の整理ができず、種々の症状が出現しているようです。

「頭が痛い」「おなかが痛い」「気持ちが悪い」「だるい」「肩がこる」「腰が痛い」「眠れない」「朝起きられない」「めまいがする」「イライラする」「やる気がしない」「動悸がする」「何に対してもむかつく」「立ち眩みがひどくなった」「食欲が無くなった」「のど



に違和感がある」など身体および精神症状として現れ、生活の質を低下させております。中には重大な疾患が隠れていることもあります。種々の検査に異常を示さないものがほとんどのようです。それでは、どのように対応すればよいのか。

- 1) 生活リズムを整える。
- 2) しっかり朝食をとる。
- 3) 寝る前のテレビやスマホは控える。
- 4) 朝の太陽光をしっかり浴びる。

など様々な対応策が言われていますが、実際にはなかなかそれらの対応策にうまく反応してくれないことを経験します。

そこで、治療効果を上げるために、それらの対応策を基本として薬物の併用療法が必要となります。その場合の併用薬として、特に漢方薬は有望のようです。まさに、疾患別というより病態により選択される漢方薬の得意とする分野と思われます。身体的に重篤な疾患が否定されたのち行われるこのような対応は、きっと、子供本人のみならず家族の負担軽減にも寄与すると思われます。

当院小児科では、特殊外来とはなっておりませんが一般外来にて、不登校や不定愁訴でお悩みの子供たちに対しても相談にのっております。不定愁訴に悩むお子さんやご家族にとっての一矢となれば幸いです。

また、当院では対応困難な場合には専門施設にご紹介いたします。

X線 CT 装置が新規導入されました

画像診断部

2021年12月10日より旧X線撮影装置の撤去、新装置の搬入および設定、保健所の審査を経て、2022年1月4日より稼働しております。

新しく導入された装置は、既存のX線CT装置と同様に検出器80列のキャノンメディカルシステムズ株式会社製の装置です。新しい機能としてDeep Learningを用いた画像再構成技術(AiCE-i)が搭載されており、さらなる高画質・被ばくの低減が期待されます。

今後も、患者様へのサービス向上、地域の皆様に貢献できる業務を実施していきたいと思ひます。



高津中央 トピックス

キャンドルサービス——— 看護部

12月24日の17時より看護部が主催するキャンドルサービスを行いました。昨年度同様に新型コロナウイルス感染防止対策をとりながら開催をしました。現在も入院患者様の面会は禁止となっており、毎年参加していた看護学生の参加もありませんでしたが、担当の看護師がそれぞれの患者様のもとにキャンドルを灯してうかがい、メッセージつきのクリスマスカードとマスクケースのプレゼントをお渡ししました。

プレゼントとカードを笑顔で受け取っていただいた方、キャンドルを見て涙ぐまれている方、マスクケースを嬉しそうに使っていただいている方など、患者様に大変喜んでいただいている姿を見て私たちもとても嬉しく、心が和みました。患者様にとっても私たちにとても心温まる時間となりました。



← 各病室を訪れる
看護師たち

2021年度下期総合防災訓練を実施しました

防災対策委員会

12月15日(水)「下期総合防災訓練」を実施いたしました。

今回は、深夜に震度5の地震が発生し病棟から火災が発生した事態を想定した訓練を行いました。地震発生時、職員はまず①自分の安全の確保、②消火器による「初期消火訓練」そして、③患者様を安全区画まで誘導する「避難誘導訓練」を図り、次に④消防署への「通報訓練」、⑤各部署からの防災対策本部へ「被害報告訓練」を行いました。

職員一人一人が真剣に取り組み、防災時の活動を



再確認いたしました。今日の訓練をいざという時のために活かしたいと思います。

医療安全推進週間を実施しました

医療安全対策室

1999年に他院で発生しました手術室内患者とり違え事故を皮切りに「医療安全」という言葉や概念が世の中に少しずつ浸透してきました。厚生労働省では、「患者の安全を守る」ことを中心とした総合的な医療安全対策を推進するため、2001年から患者の安全を守るための医療関係者の共同行動「ペイシェント・セーフティ・アクション」と命名し、様々な取り組みを推進しています。その一環として、国民の理解や認識を深めていただくことを目的として、11月25日(いい医療に向かってGO)を含む1週間を「医療安全推進週間」と定めています。

当院では、2019年10月より医療安全対策室が発足いたしました。メンバーは医療安全管理者率いる多職種(医師、看護師、薬剤師、臨床工学技師、事務部)で構成されています。主な活動は、院内で発生した事例等を基に週1回カンファレンスを行い対応策の検討や院内ラウンド・研修会を開催しています。「医療安全推進週間」では7年前より、職員全員が職員証に安全のシンボルカラーのグリーンリボンをつけ推進するキャンペーンを行っています。また、毎年スローガンを決め、独自のポスターを作成し掲



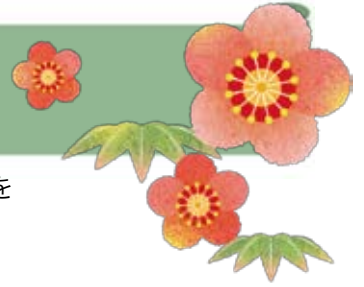
名札のグリーンリボン

示しています。2021年は「5Sで信頼される病院づくり～まずは「整理」「整頓」から～」と決め、11/21～11/27まで行いました。それぞれの部署で働きやすく安全に仕事ができるよう一人ひとりが意識して5S活動に取り組みました。「きれいな職場にミスなし」と研修を通し周知しています。

医療は患者様が本人であることから始まり、円滑なチーム医療が事故を未然に防ぎ、医療安全の前では全職員が平等で思いやりのある接遇が必須と言われています。当たり前の業務を当たり前になす事が求められ、ミスのない医療は全ての人の望みです。当院においても患者様の安全を守り、より安全で質の高い医療を実現するために全職員が一丸となり取り組んで参ります。



数の子 炊き込みご飯



◆ 材料 (2人分)

- 米 1合
- 数の子 3本
- 人参 10g
- あげ 1/2枚
- めんつゆ 少量
- 三つ葉 少量



おせち料理で余った数の子のアレンジしたレシピをご紹介します！

◆ 作り方

- ① 米を炊くときに人参、あげの刻んだものとめんつゆを入れる。
- ② 炊きあがったごはんをさまし、味付けした数の子を混ぜる。
- ③ トッピングに三つ葉をのせる (大葉や錦糸卵でも可)。

数の子の栄養知識

動脈硬化や心筋梗塞、脳血栓などの予防に役立つ EPA (エイコサペンタエン酸)、脳細胞や視覚系組織を活性化させる働きのある DHA (ドコサヘキサエン酸) が多く含まれています。



個人情報保護方針

情報社会において、個人情報の保護は非常に重要な課題です。総合高津中央病院では、個人情報を適切に管理することを社会的責務と考え、個人情報保護に関する方針を以下のとおり定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めます。

- ① **個人情報の収集・利用・提供**
個人情報の保護・管理する体制を確立し、適切な個人情報の収集、利用および提供に関する内部規則を定め、これを遵守します。
- ② **個人情報の安全対策**
当院では個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などに関する万全の予防措置を講ずることにより、個人情報の安全性・正確性の確保を図り、万一の問題発生時には速やかな是正対策を実施します。
- ③ **個人情報に関する法令・規範の遵守**
当院では個人情報に関する日本の法令、国の定める指針その他の規範を遵守します。
- ④ **教育および継続的改善**
個人情報保護体制を適切に維持するため、職員の教育・研修を徹底し、内部規則(主に運用ルール等)を継続的に見直し、改善します。
- ⑤ **診療情報の提供・開示**
診療情報の提供・開示に関しては、別途、当院個人情報管理規定に定めます。

病院・駐車場のご案内

当病院の駐車場は、専用駐車場と提携駐車場がございます。下記の地図を参考に、ご利用ください。



割引の受け方

- ① ご利用駐車場の「駐車券」または「駐車証明書」を必ずお持ちください。
- ② 「受診科」の窓口または「お見舞い先の病棟」に提示して確認印をもらってください。
- ③ 「1号館1階中央受付」または「2号館1階総合受付」にご提示ください。受付で「割引処理」または「割引券」をお渡します。(時間外、日曜・祝祭日は1号館1階中央受付のみとなります)

駐車場	病院まで	台数	割引時間	割引時間終了後の患者様負担料金
P1 高津中央病院駐車場	130m	13台	2時間 無料	100円 / 15分
・隣接のタイムズ溝口駅前駐車場は提携駐車場ではございません。				
P2 Dパーキング 高津区溝口1丁目第一	150m	35台	1時間30分 無料	200円 / 15分
P3 ノクティ駐車場	300m	500台	2時間 無料	250円 / 30分
P4 グランデール駐車場	200m	22台	1時間30分 無料	100円 / 20分
P5 タイムズ溝口	200m	22台	1時間30分 無料	220円 / 30分
P6 マルティ溝口1丁目パーキング	40m	21台	1時間 無料	200円 / 20分

* 駐車場により駐車料金が異なりますのでご注意ください。

▶ **総合高津中央病院**
川崎市高津区溝口 1-16-7
TEL (044) 822-6121 (代)
<http://www.takatsuhosp.or.jp>

▶ **高津中央クリニック (健診)**
川崎市高津区溝口 1-16-3
TEL (044) 822-1278 (代)
<http://www.takatsuhosp.or.jp/clinic/>

▶ **川崎北部居宅介護支援センター**
川崎市高津区溝口 1-17-5 TEL (044) 822-6159
▶ **高津訪問看護ステーション**
川崎市高津区溝口 1-17-1 TEL (044) 822-1287